

EDXG40 周年に寄せて

JA5IGX 大野 茂

私がアマチュア無線に興味を持ったのは、紅顔の美少年の高校生の頃でした。当時、私は松山市清水町の伯母の家に下宿して高校に通っておりました。お隣の S さんの友人が当時、JARL 四国支部の事務を担当しておられた JA5FG さんでした。まもなく高校を卒業し、大阪の建設会社に就職しておりましたが 2 年ほどでやめて、帰省し行く当てもないので、小さな建設会社を営んでいる伯母の家でしばらくご厄介になることになりました。FG さんは、当時もお隣の S さんと行き来があり、ある日、「アマチュア無線の講習会があるから受けてみないか。」お誘いを受け、小学校の頃から電気やラジオに少なからず興味があったので、二つ返事で講習会を受け、昭和 46 年 4 月に、川内町役場に奉職するのと時を同じくして、“電話級アマチュア無線技士”の資格を手に入れました。

その当時はモバイルハムのはしりで、コールサインも瞬く間に消化されていた時期でした。川上に梶田電機に勤めておられ、ハムをされていた JA5YZ さんの家に押しかけ、色々無線の話をしていましたら面倒見の良い YZ さんが相談に乗ってくれ、開局申請やリグの面倒を見てくれました。

昭和 46 年（'71）12 月に開局し“JA5IGX”のコールサインをいただきました。開局当時は、三菱ミニカに井上電気の IC-20 を積んでモバイルハムを楽しみました。当時のリグは、チャンネルを増やすためには、周波数毎に水晶を購入しなければならず、貧乏ハムには手痛い、大変な時代でありました。その後、HF もやりたくなり YZ さんが YAESU の FTDX400 を購入されるのをきっかけに、私も YZ さんの進めもあり FT401S を購入することにしました。松瀬川の自宅のアンテナは、裏山の傾斜に沿わせて張った高さ 5M ほどの、7Mhz 専用の四分の二半波長ダイポールでした。このアンテナでは国内も関東まで飛ばすのがやっとで、その後、色気もついて、しばらく無線から離れることになりました。

昭和 53 年（'78）12 月に県営牛渕団地から、松下寿電子工業(株)松山事業部の南の借家に転居し、150 坪の広い敷地で、ロケーションも程よくアンテナが張れる条件がそろったのを契機に、またぞろ無線の虫が騒ぎ始めました。職場の同僚である JA5UPF に連れられて、永田無線を初めて訪れたのもこの頃でした。FT401S は、手放していたので当時の最新鋭機 TS-820 を買い求めました。アンテナは、JA5GYU のアンテナを参考にし、ナガラ TA-1015 (?) 3 エレを買ったと思います。タワーは有線放送電話の木柱を流用し、高さは 7 m 程度だったと思います。この頃から無線に熱が入り、昭和 55 年（'80）1 月に“電信級アマチュア無線技士”、同年 12 月に“第 2 級アマチュア無線技士”を取っています。2 アマ受験の前、CW の受信テープを永田無線でコピーさせてもらった時、居合わせた JA5EWH さんが「テープの文字は 5 字づつ並んでいる」と言ってくれたのが 45 字を受信できるきっかけになりました。EWH さんはこの前後に、永田無線の店頭にあった TS-520 で、7MHZ で CW の強力な信号に欠きけされていたサイドの和文の微弱な信号を聞いているのを見たことがあり、すごい人がいると驚いたのを覚えています。

この当時の友人に JA5GLY、JA5PYA、JH5BXB 局らが居り、その友人らの元締めが JA5KT 藤崎 OM でありました。このお三方は、愛大医学部を卒業され医師となり、ドクターハムとなっており、その後も現在まで、ずっと良いお付き合いをさせていただいております。2 アマをとったのを機会に 14MHZ に出るために、アンテナを TA-33 にしました。この頃、KT さんに教えていただいた、

145.76Mhz を狸ワッチすることにより、私の珍局がどんどん増えて行きました。JA5AVL さんに「14 の CW に BV2A が居るよ」と教えていただいたのも記憶に残っております、台湾はこの局と BV2B しかいなかったのではないかと思います、その後何とか QSO 出来ました。

DX の初 QSL は K9VJ で、JARL からの QSL カードの中からこのカードを発見したときは小躍りしたものです。初アフリカは JA5AQC さんが QSO した後、あわてて 3 エレのアンテナに切り替えるのを忘れて 7Mhz インバーテッド V で呼んだ 21MHZ の ZS5KA でした。この頃はまだ AQC さんとの親交がありませんでした。後日、お話ししたところ、あの当時は北条のお家から出ておられたとのことでした。BGA ログで、交信日をチェックしましたが残念ながら、ログインしていませんでした。その後、ZS5KA とは 10 数年ぶりに 2 度目の QSO をしたのを覚えております。

EDXG に入会させていただいたのも、この時期だ (82 か 83 年) と思います。推薦していただいたのは、JA5RH 森さんだったと記憶しております。森さんがなくなられて今年で、19 年になりますがゲタ作りや、アンテナ設置の手伝いなど色々な思い出が脳裏をよぎり、忘れることはありません。また、愛用されていた TS940 を譲っていただき 7MHZ の CW バンドを聞いた時の 1KHZ の広さを体感したことを昨日のこのように思い出します。今頃、天国で向こう岸に渡られた OT 諸氏と DX、ゲタ箱作りに花を咲かせていることでしょう。

昭和 61 年 ('86) 5 月に苦勞の末、第 1 級アマチュア無線技士を取ることができました。この時大家さんに無理を言って、ルソーのクランクアップタワーを立てさせていただきました。また、珍局を増やすために AUC さんや AQC さんのスタイルを真似て、714X にアンテナを換えました。このアンテナを契機に、AQC さんが ACE of ACE を取られた 7Mhz で、アフリカやヨーロッパの珍局をたくさんゲットさせていただき、バンド NEW を増やして行きました。AUC さんは当時転勤族で、引越しの荷物を解く前にアンテナが設営され無線に出ていると、誰かに教えてもらいました。AUC さん、AQC さんのアクティビティーは本当に頭が下がる思いです。永田さんのお店の近くに住んでおられる JR5ACV 岡田さんとも、お知り合いになりました。当時は教職を退き高輪山に移動し 144Mhz の FM で JCC を追っかけていましたが一段落し、HF をやることとなり QYZ さんやメンバーの皆とタワーの建設、アンテナの設置をしたことを思い出します。BEARFOOT で珍カントリを次々とゲットし、隠れオーナーロールとなっていました。よく押しかけ、年金生活をされているのに度々お昼をご馳走になりました。

この頃 JR5JAQ 山尾君が、西垣生の自宅からオンエアしており、抜群のロケーションと卓越した CW のオペで私より先に珍局をゲットし、「出来た！」と言われるのを聞かされた時に焦燥の念に駆られたのを思い出しております。彼との最初のアイボールは、時期は忘れましたが JA5EXW さんのシャックに臨時検査に行ったときに、ゼロハンで来ており会話したのが最初だったと思います。その後の活躍は、DX ペディション、コンテストオペレーター、よみうり世界一万局賞等、皆さんご承知のとおりで羨ましい限りです。

JA5BGA さんとは、私が最初に参加した EDXG 総会の際のようです。AQC さんの職場で何度か開かれた総会に出席したときのようです。時期は忘れましたが、永田さんとシャープの MZ-2000 か何かで、コンピューター談義をされているのをお見かけしたことがあり、コンピューターに詳しい人もいるものだと思ったものです。その後のことについては皆さんご承知のとおりで、この人なくして現在の EDXG は無きに等しいものです。JA5QJD さんは、知り合った頃 10M の鬼でした。当時住んでおられた保免のアパートの上でっかいアンテナを上げ、大活躍をしてい

ました。職場の女の子がすぐ近くに嫁いだので聞いてみると、「テレビのアンテナではないすごい
のがある」と言っており、近所でも評判のようでした。テレビの妨害はないのと聞いてみましたが
何も無いと言っていましたので、その方面でも苦勞されていたのではないかと思います。松前に帰
られてからも抜群のロケーションで無線を楽しんでおられ羨ましく思います。JI5XFA さんとの出
会いは永田無線でした。東京で免許を取られ、帰ってこられた人がいるとお聞きし、いつの間にか
知り合い、ひょんなことから二度目の人生の花を咲かせていただいた大恩人の一人です。この人の
行動力はブルドーザー級で、太山寺シャック建設、JA5BGA さんのアンテナ工事等、押しの一手
で見事に完成させました。最近では財源不足を理由に少し静かですが、最後に登場するのが、JA5ROH
さんです。世界でも屈指の自動車会社のセールスマン時代に知り合いました。話し上手で人当たり
の良いところがありますが、現在は不況の波にもまれ苦勞をされています。絶好調時代は海外のペ
ディションにも出かけ、その力量を遺憾なく発揮しておりました。また、私が今のマンションに住
所を変えるときに、一人でアンテナを下ろし引き取ってくれたり、某無線局のメンテナンスも一手
に引き受けており、腰が軽く大変重宝なことこの上なしです。

わがハム人生の集大成(?)は、平成5年('93)にJA4FHE、JA5AUC、JA5JFB と行った小
笠原 DX ペディションです。20 数時間、小笠原丸に揺られて父島に着くやいなや QSO に没頭し、
ヘボオペでもパイルアップを受ける快感は何物にも耐え難く、無線をやっていて小笠原に来てよか
ったとしみじみ思ったものです。諸々を気持ちよくやっていただいた JD1AMA 宮崎さんとはちょ
っと疎遠になっていますが、今でも良い友人のお一人だと思っております。

EDXG に入会し 32 年ほどになりますが、アマチュア無線を通じて知り合った先輩諸氏にあらゆる
面で影響を受け、今日まで過ごしてきたことは私の人生にとって、大変重要なウエイトを占めて
きました。アマチュア無線という趣味が、人生に厚みとすばらしい人間関係を与えてくれました。

これからも EDXG が、益々、発展することを願ってやみません。40 周年おめでとうございます。
た。